Deloitte.
デロイト トーマツ

トーマツ.

「内部監査セミナー」のご案内

主催：有限責任監査法人トーマツ

本年も、恒例の内部監査セミナーを開催いたします。

本セミナーは内部監査部門へ配属された初心者の方、財務・経理等の知識がない方から、内部監査実務に精通された方、内部監査部門の管理者・責任者の方まで、幅広く参加いただき好評を得ており、毎年実施しております。

今回も内部監査の全体像を理解するために、計画立案、実施、報告という内部監査業務の流れに沿って、内部監査人として必要な基礎知識や手続などの実務をそれぞれのセクションに分けて、わかりやすく解説いたします。

また、今回は販売管理、購買管理、在庫管理など、一般的な業務における内部統制のポイントとその監査手続についての講座もご用意しました。

さらに、内部監査部門の管理者や責任者の方などの内部監査経験が豊富な方にも聴講していただけるよう、内部監査の高度化をテーマに、「不正対応の内部監査とCAAT（コンピュータ利用監査技法）の活用」、「経営者に評価される内部監査」の2講座もご用意しました。

貴社の内部監査部門の方々の経験やニーズに合わせた内容の講座にご参加いただき、内部監査部門における新任研修および管理者・責任者の方のさらなるスキルアップ研修として、本セミナーを是非ご活用くださいますようご案内申し上げます。

■ 開催日　2017 年 7 月 11 日（火）～13 日（木）　9：45～17：00 （開場 9：30）

■ 会場　有限責任監査法人トーマツ　広島事務所　セミナールーム
〒730-0013　広島市中区八丁堀 3-33　広島ビジネスタワー16 階

■ 定員　各テーマそれぞれ 30 名（定員になり次第、受付終了とさせていただきます。）
※同業者の方はお断りする場合もありますので、ご了承下さい。

■ 受講料　1 テーマ　：　お一人様につき　5,000 円（税込）
3 日間 9 テーマ全て受講の場合は割引を適用し、受講料 40,000 円（税込）

■ 申込方法　Web サイト（https://www2.deloitte.com/jp/semi3763）よりお申し込み下さい。
※ お申し込みは 1 名様ずつのご登録が必要となります。
※ 本セミナーのお申し込みに際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。
ご回答いただく内容は、SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。
※ 過去にデロイト トーマツ グループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご登録済みの ID・パスワードで簡単にお申し込みいただけます。
上記 Web サイトより、ログイン ID／パスワードを入力して [ログイン] をクリックして下さい。

■ 申込締切日　2017 年 6 月 28 日（水）

■ スケジュールと講座テーマ

日 程	時 間	講座テーマ	内 容
1 日目 2017 年 7 月 11 日 （火）	9:45～11:45	内部監査の基礎	内部監査について、その目的や機能、リスクアプローチの考え方、監査の種類、基本的な業務の流れ等、内部監査の全体像について解説いたします。
	12:45～14:45	内部監査調書の書き方とインタビュー技法	実施した監査手続の記録方法から結果のまとめ方まで、わかりやすい監査調書を作成するためのポイントを解説いたします。また、内部監査を行う上で必要となるインタビュー技法に関して、インタビューの目的、作業手順、各作業におけるポイント、質問項目設定や質問のしかたなどの留意点について解説いたします。
	15:00～17:00	監査人が知っておくべき情報セキュリティの基礎	個人情報保護法改正やマイナンバー制度導入による法的対応や、脅威を増すサイバー犯罪など、企業に求められる情報セキュリティ強化対策は、年々複雑かつ高度になっています。そこで、監査人として知っておくべき、情報セキュリティの基礎知識と求められる対応策について解説いたします。
2 日目 2017 年 7 月 12 日 （水）	9:45～11:45	販売管理の監査	財務報告に関わる内部統制のうち、受注、納品、代金請求、売上債権の回収等の業務の流れと販売管理のポイント及び、当該管理業務の内部統制を検証するための監査手続の例を解説いたします。
	12:45～14:45	購買管理の監査	財務報告に関わる内部統制のうち、発注、検収、支払等の業務の流れと購買管理のポイント及び、当該管理業務の内部統制を検証するための監査手続の例を解説いたします。
	15:00～17:00	在庫管理の監査	財務報告に関わる内部統制のうち、棚卸資産の調達依頼、受入、保管、払出、棚卸等の業務の流れと在庫管理のポイント及び、当該管理業務の内部統制を検証するための監査手続の例を解説いたします。
3 日目 2017 年 7 月 13 日 （木）	9:45～11:45	内部統制報告制度_評価の実践	内部統制報告制度において実施される業務プロセスに係る内部統制の評価方法について、整備状況の評価、運用状況の評価、サンプリング、ロールフォワード、有効性判断等、評価を実施する上でポイントとなる事項を解説いたします。
	12:45～14:45	不正対応の内部監査と CAAT（コンピュータ利用監査技法）の活用	不正の手口、不正に対する内部監査人の役割、不正に対応した内部監査を実施する上でのポイントを解説いたします。不正の手口については、販売・購買等の各プロセスの代表的なスキームを紹介いたします。内部監査を実施する上でのポイントについては、CAAT（コンピュータ利用監査技法）を中心に解説いたします。
	15:00～17:00	経営者に評価される内部監査	近年経営者の内部監査への要求がますます高度になるなかで、内部監査の効率化・高度化や、経営者の関心事を対象とした監査、経営者の改善指示を引き出す報告など、内部監査が評価されるために取り組むべきポイントについて解説いたします。

※ 講座テーマは、変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

※ 各講座テーマは、5 名以上で開催とし、申込締切日までに、お申し込み者が 5 名未満の場合、その講座テーマは開催しないことといたします。予めご了承下さい。

■ 講師　有限責任監査法人トーマツの公認会計士・コンサルタント

■ 連絡事項

・お申込後、セミナー開催が確定した段階で、「請求書」を発送させていただきます。

・受講料は、2017 年 7 月 6 日（木）までにお振り込み下さい。

・入金確認後、受講申込手続が完了となり、「受講票」等ご案内させていただきます。

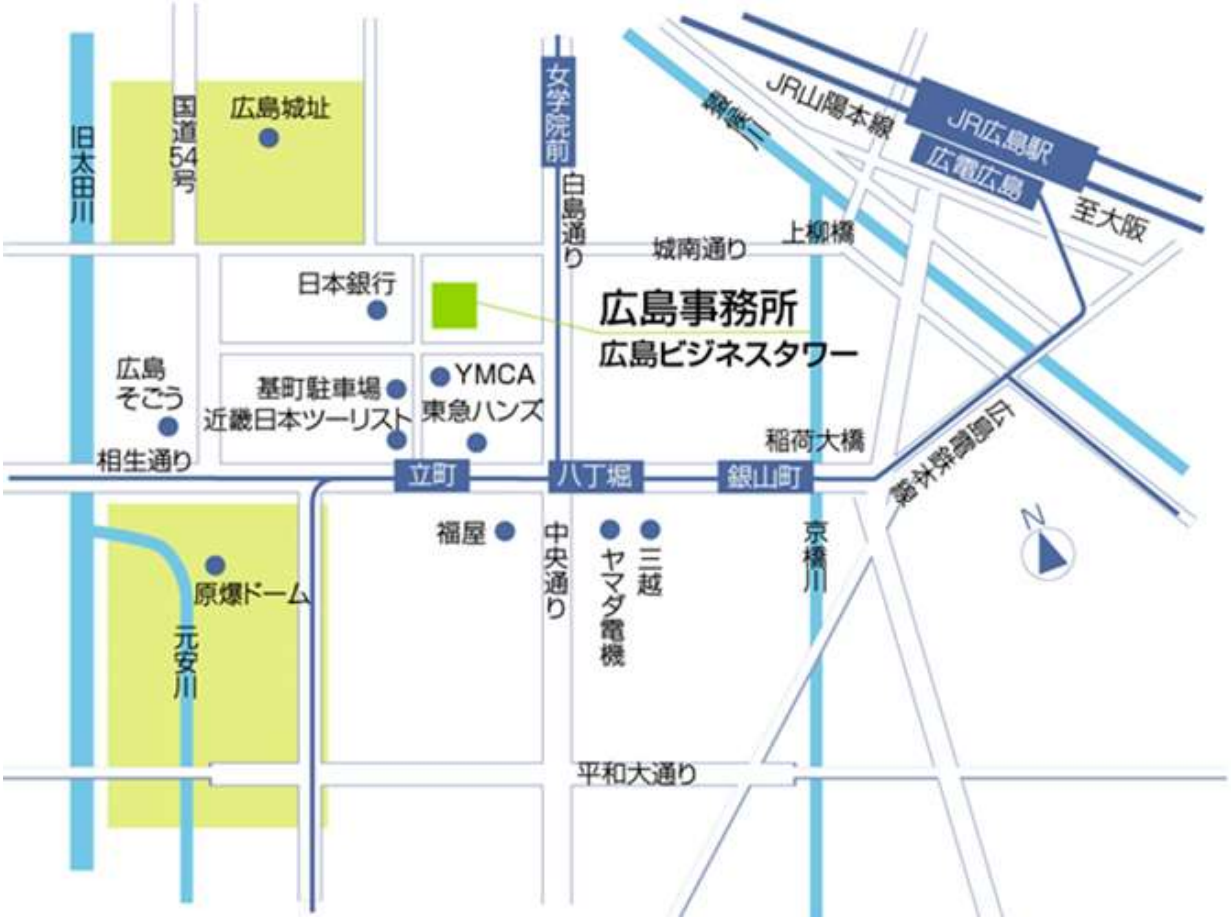
・受講申込手続完了後のキャンセルについてはお受けできかねます。

■　問い合わせ先

有限責任監査法人トーマツ　広島事務所　セミナー事務局　担当：相原
〒730-0013　広島市中区八丁堀 3-33　広島ビジネスタワー16 階
TEL：082-222-7050　/　FAX：082-222-7233

※ セミナーは Web よりお申し込みください。

■ 会場案内図



【アクセス】

◎広島バス「合同庁舎前」バス停から徒歩約 2 分

◎広島電鉄市内線「立町」電停から徒歩約 4 分

◎アストラムライン「県庁前」駅から徒歩約 6 分

◎広島バスセンターから徒歩約 8 分

※お車でお越しの方は近隣の駐車場等をご利用ください。

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド（英国の法令に基づく保証有限責任会社）のメンバーファームおよびそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ税理士法人および DT 弁護士法人を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 9,400 名の専門家（公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど）を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL（または“Deloitte Global”）はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

© 2017. For information, contact Deloitte Touche Tohmatsu LLC.

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited